



## 34400-XLFD-K0S0 FIT RS LED REAR FOG LIGHT

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] F I T D B A - G E 8 ・ 9 - 1 5 0 ~ ( R S )

3. 本製品は、別売の無限リア アンダー スポイラー(84111-XLFD-K1S0)の専用オプション品です。
4. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日は除く）】

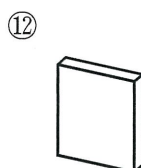
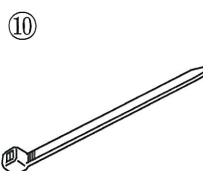
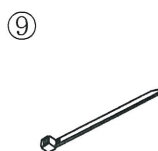
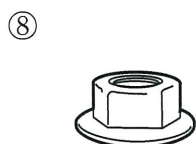
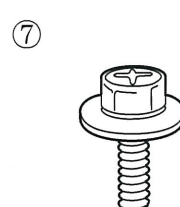
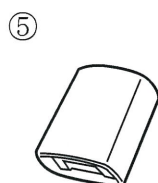
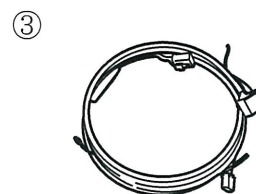
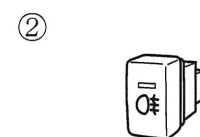
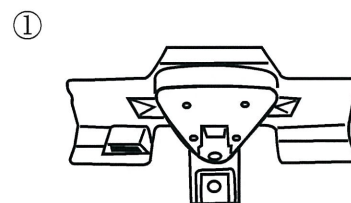
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. リアフォグライトが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
3. リアフォグライトは、霧・雪・雨等により視界が悪い時に、後続車等からの視認性を向上させるためのものです。それ以外での条件下では後続車等の運転の妨げとなる恐れがありますので、ご使用をお控え下さい。
4. リアフォグライトの点灯時及び消灯直後はレンズ面が高温になるため、絶対に触らないで下さい。ヤケドする恐れがあります。
5. 本製品の取り付け、修理の際は必ず自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にて行って下さい。お求め頂いたお客様による取り付け、修理、分解等は絶対に行わないで下さい。
6. 本書の注意事項を守らずに発生した不具合・事故については弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

# 【構成部品表】

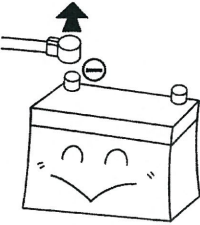
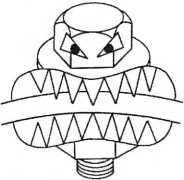
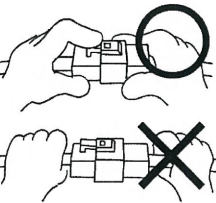
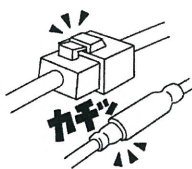
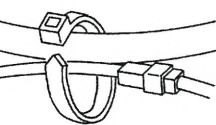
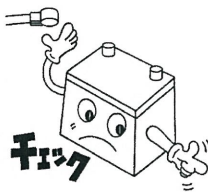
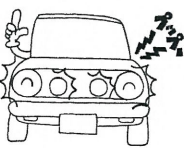
| No. | PARTS NAME.    | QTY. |
|-----|----------------|------|
| ①   | リアフォグライトASSY   | 1    |
| ②   | リアフォグライトスイッチ   | 1    |
| ③   | リアフォグハーネス      | 1    |
| ④   | スイッチハーネス       | 1    |
| ⑤   | コントロールユニット     | 1    |
| ⑥   | ヒューズ7.5A       | 1    |
| ⑦   | ワッシャー ボルトM6×20 | 1    |
| ⑧   | フランジナット        | 1    |
| ⑨   | ハーネスバンド(小)     | 2 3  |
| ⑩   | ハーネスバンド(大)     | 1    |
| ⑪   | ヒューズシール        | 1    |
| ⑫   | クッションテープ       | 1    |
| ⑬   | プライマー          | 1    |



## I. 取り付け上の注意事項

※取り付け作業を安全かつ確実にを行う為に必ずこの注意事項はお守り下さい。

- ①作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
- ②本書記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。

|                                                                                                                                        |                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>ショート事故防止のため必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。</p>                |  <p>裏側のハーネスを引っ掛けたり、かみ込んでボルト・ナットを付けないで下さい。</p>          |
|  <p>ハーネスは強く引っ張らないで下さい。カプラ外れや断線の原因になります。</p>           |  <p>ハーネスを引っ張らず、カプラ本体を持って必ずロックを外して下さい。</p>              |
|  <p>カプラやターミナル端子は確実に接続して下さい。</p>                      |  <p>ハーネスはブラブラしないよう、ハーネスバンドやビニールテープ等で固定して下さい。</p>      |
|  <p>バッテリーの⊖端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りが無いか確認して下さい。</p> |  <p>作動確認を行うときは車両のランプ、ワイパー等の電装部品が正常に作動するか確認して下さい。</p> |

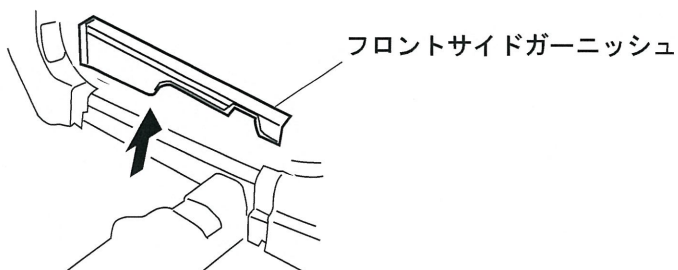
### 【必要工具】

- ・ドライバ + ・ラチェットレンチ 10mm ・スパナ 10mm ・ニッパー
- ・カッター ・プライヤー ・六角レンチ5mm ・ビニールテープ
- ・イソプロピルアルコール ・クリップリムーバー ・ドリル φ3mm φ7mm
- ・エアソー ・ベルトサンダー ・ヤスリ ・紙ヤスリ

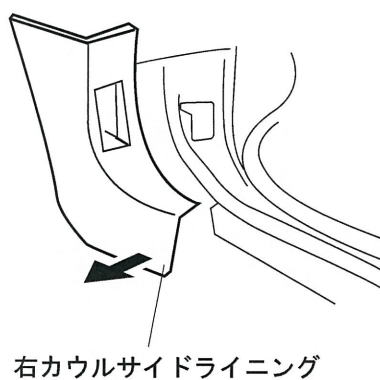
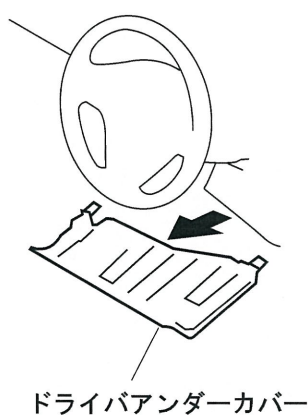
## Ⅱ. 取り付け準備

《注意》・部品及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

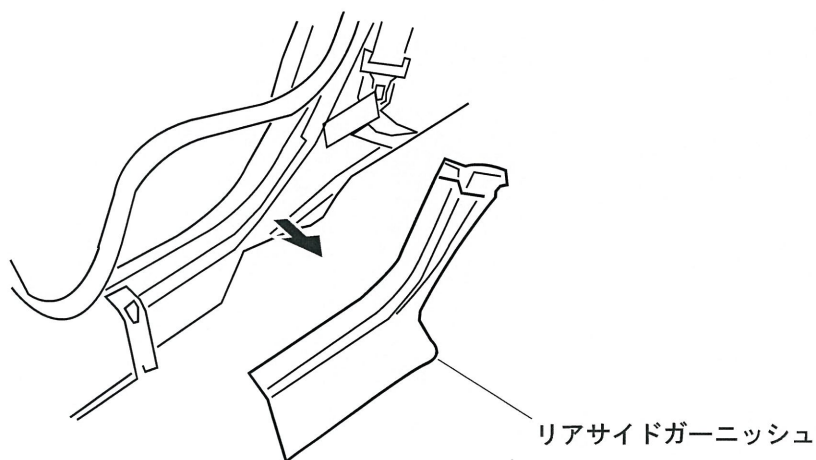
- ①バッテリーのマイナス端子を外す。
- ②車両から、リア バンパーを取り外す。(サービスマニュアル参考)
- ③車両から運転席側のフロントサイドガーニッシュを取り外す。  
(サービスマニュアル及び下図参考)



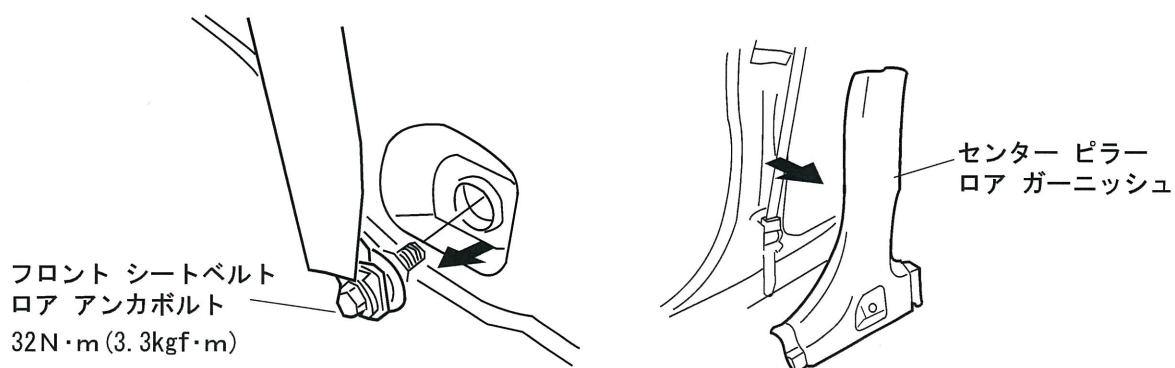
- ④運転席足元のドライバアンダーカバー・右カウルサイドライニング・ヒューズリッドを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



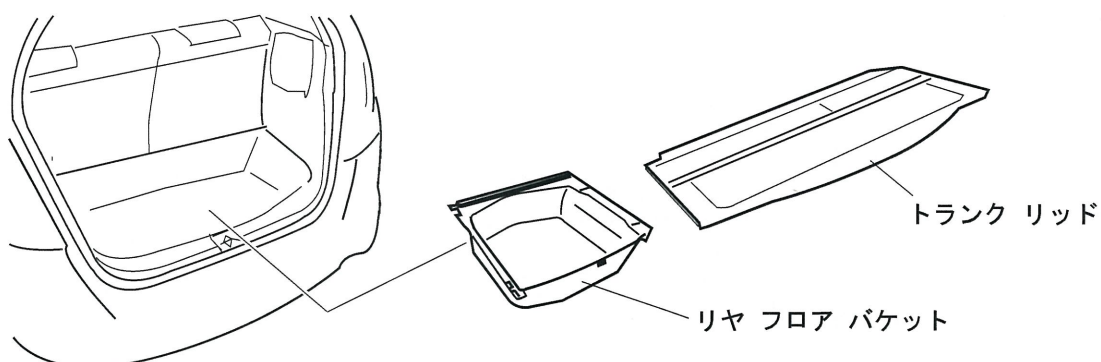
- ⑤後席右側のリアサイドガーニッシュを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



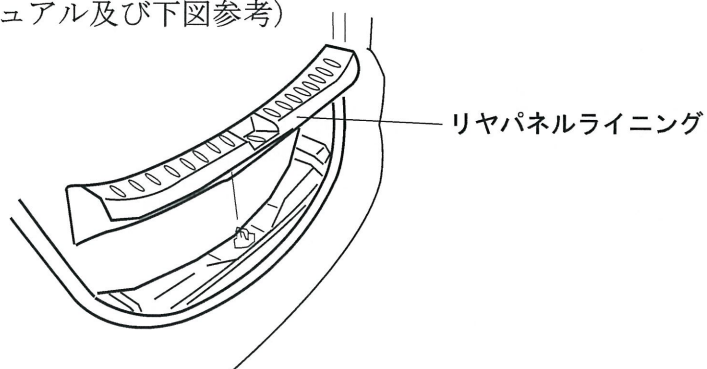
- ⑥運転席側のフロント シートベルト ロア アンカボルトを取り外し、センター ピラー ロア ガーニッシュを取り外す。(サービスマニュアル及び下図参考)



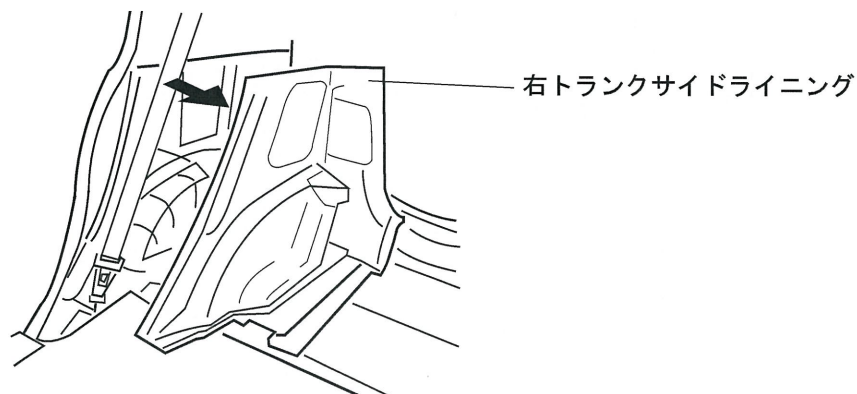
- ⑦トランクルームから トランク リッド , リヤ フロア バケットを取り外す。  
(サービスマニュアル及び下図参考)



- ⑧トランクルームからリヤパネルライニングを取り外す。  
(サービスマニュアル及び下図参考)



- ⑨トランクルームから右トランクサイドライニングを取り外す。  
(サービスマニュアル及び下図参考)

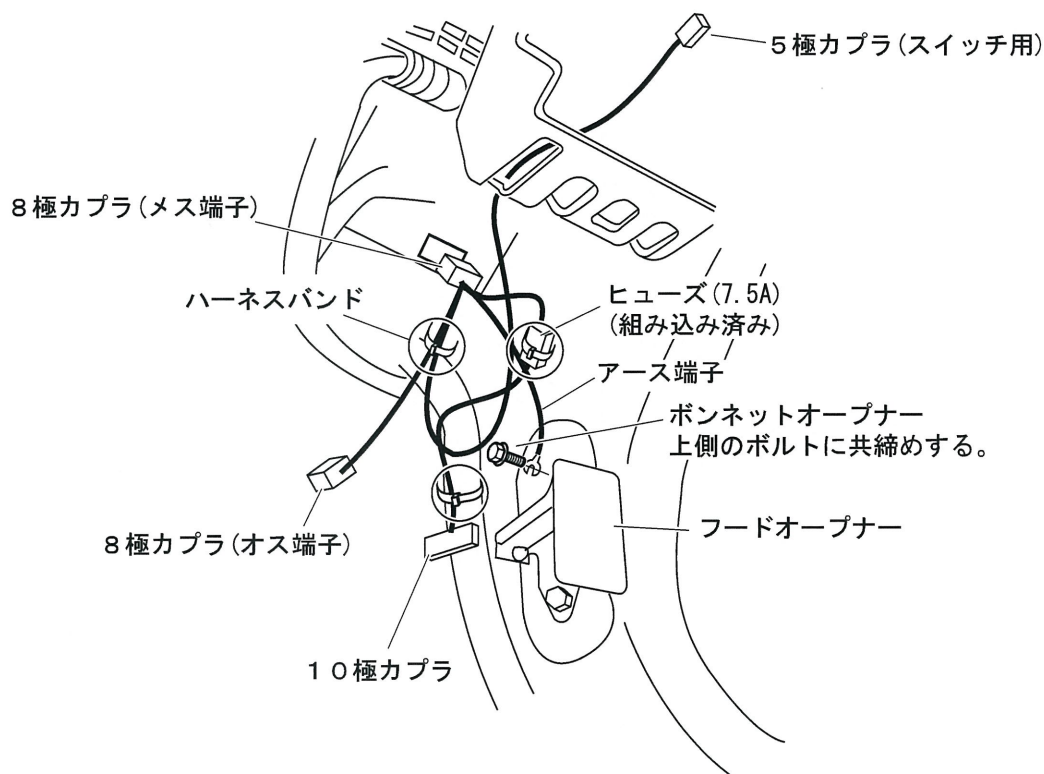


### Ⅲ. スイッチ・スイッチハーネスの取り付け

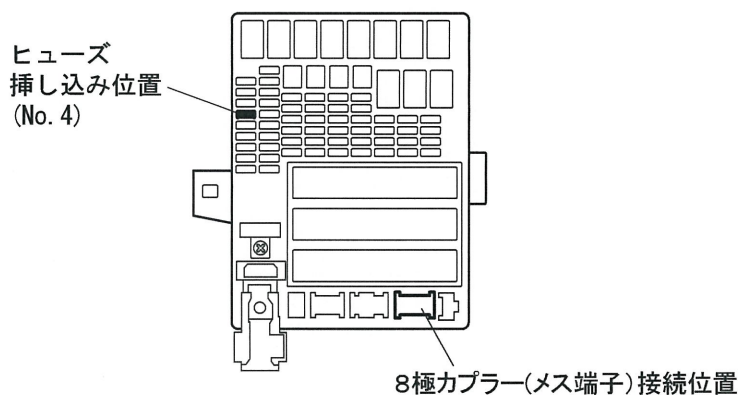
《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・ハーネスが車両板金部のエッジや可動部に接触しないようにハーネスバンドやビニールテープで固定すること。

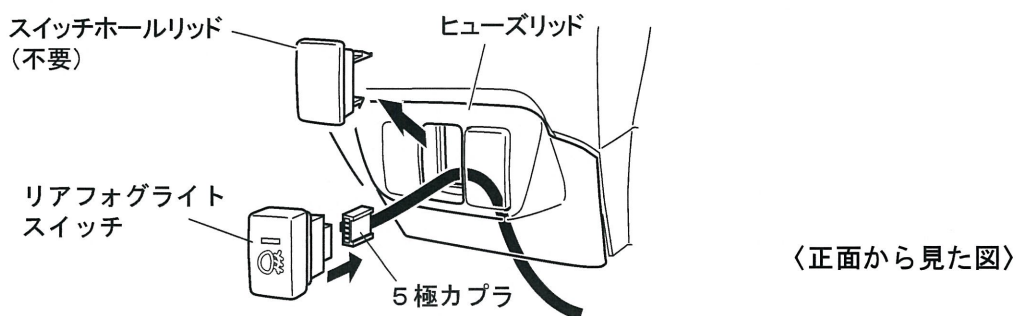
- ①スイッチハーネスの8極カプラ(メス端子)をヒューズBOXに接続する。  
※純正用品を同時装着する際は、スイッチハーネスの8極カプラ(オス端子)に接続する。
- ②スイッチハーネスのアース端子をボンネットオープナー上側のボルトに共締めする。
- ③スイッチハーネスの5極カプラをスイッチ取り付け位置付近まで引き廻し、スイッチハーネス各部をハーネスバンドで車両ハーネスに固定する。  
※ハーネスバンドは全ての配線の引き回しが終了するまで仮締めとしておく。
- ④ヒューズBOXの下図位置(No. 4)にヒューズを差し込む。  
※既に純正用品の装着によって7.5A以上のヒューズが差し込まれている場合は同梱の7.5Aヒューズは使用しない。



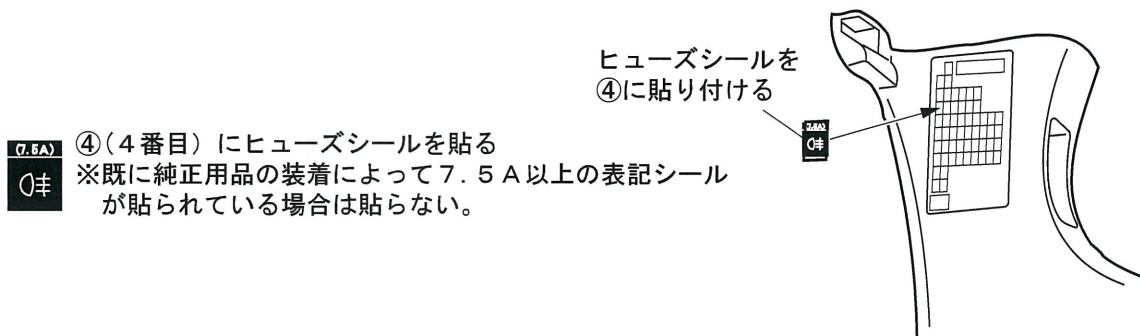
ヒューズBOX正面視



- ⑤ヒューズリッドからスイッチホールリッドを取り外す。
- ⑥リヤフォグライトスイッチに5極カプラを接続し、ヒューズリッドに差し込む。
- ⑦ヒューズリッドを元に戻す。



- ⑧右サイド カウル ライニングのヒューズ表の④を脱脂洗浄しヒューズシールを貼付ける。

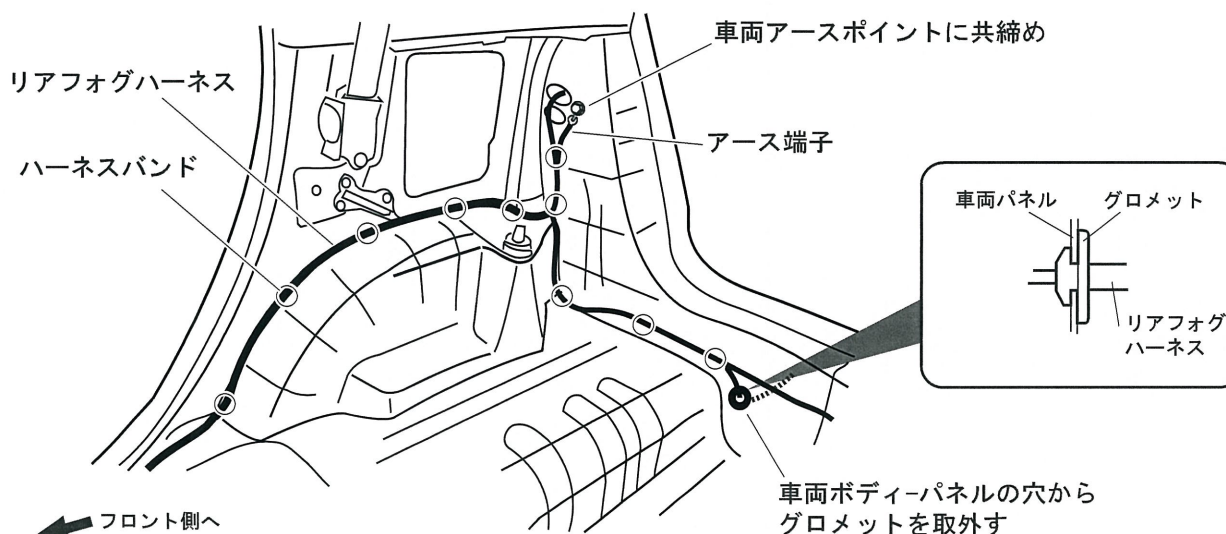


#### IV. リアフォグハーネスの取付

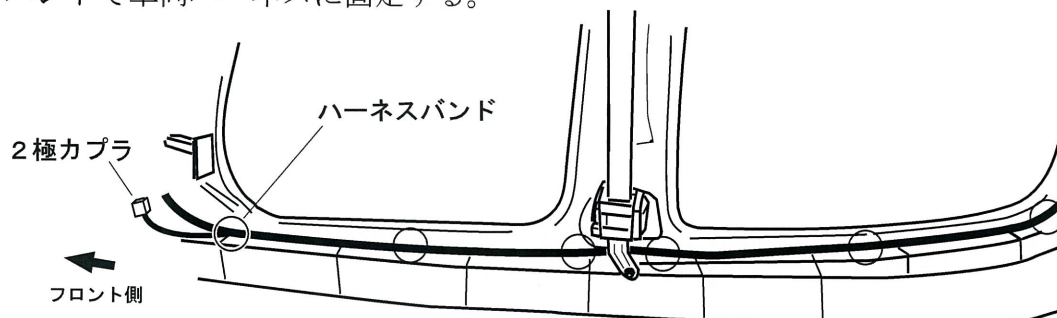
《注意》・ハーネス及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・ハーネスが車両板金部のエッジや可動部に接触しないよう、ハーネスバンドやビニールテープで固定すること。

- ①車両パネルから車両グロメットを取り外す。
- ②リアフォグハーネスを車両ハーネスに沿わせて配索し、クリップ付カプラを車両パネルの穴から外に出し、グロメットを取り付ける。
- ③リアフォグハーネスのアース端子を車両アースポイントに共締めする。
- ④リアフォグハーネスの要所をハーネスバンドで車両ハーネスに固定する。

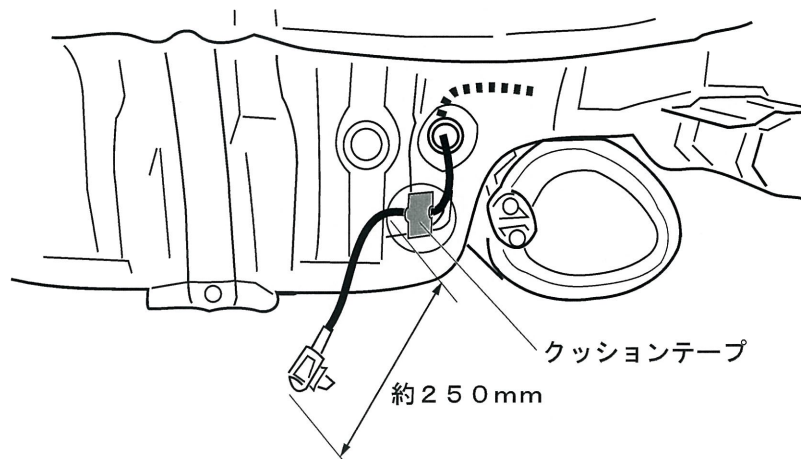


- ⑤リアフォグハーネスを車両ハーネスに沿わせ、運転席足元まで配索し、要所をハーネスバンドで車両ハーネスに固定する。



- ⑥車両パネルから出たリアフォグハーネスを下図の様に、クッションテープで車両パネルに固定する。

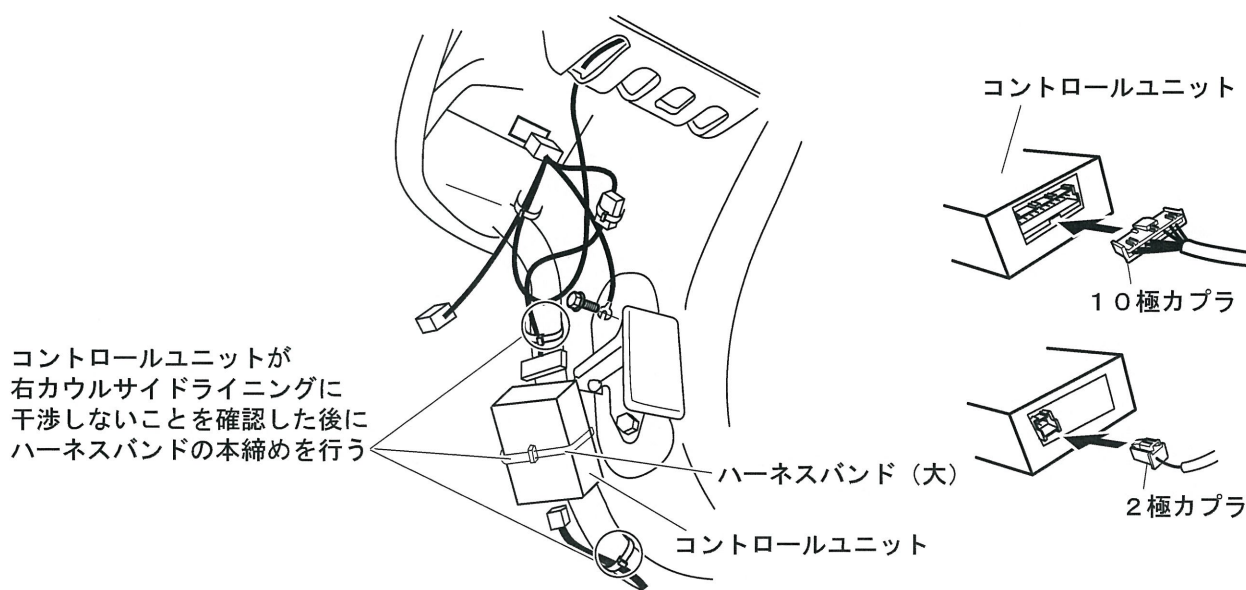
※クッションテープ貼り付け面を脱脂洗浄すること



- ⑦コントロールユニットを車両ハーネスの下図付近にハーネスバンド(大)で固定し、スイッチハーネスの10極カプラ及びリアフォグハーネスの2極カプラを接続する。

※コントロールユニットを固定する際、10極カプラ側が上向きになるようにすること。

※コントロールユニットを固定する際、一旦ハーネスバンドを仮締めの状態にて右カウルサイドライニングに干渉しないことを確認後に固定すること。

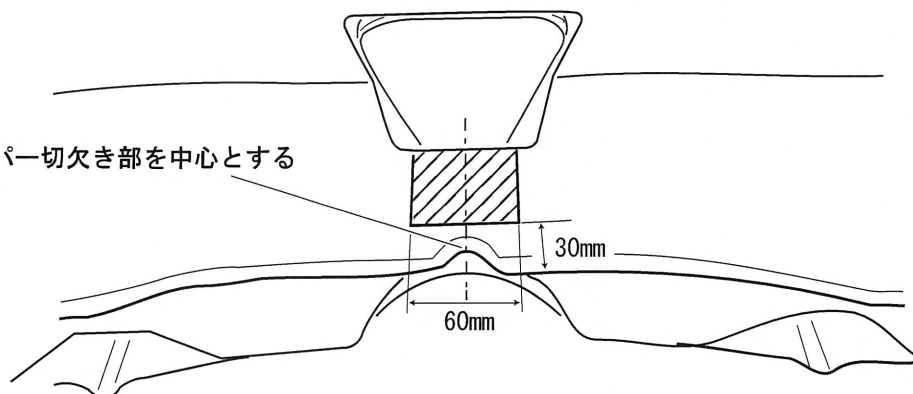


## V. リア フォグ ライトの取付

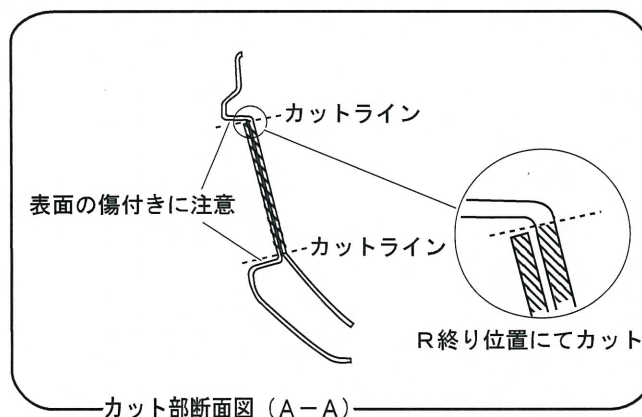
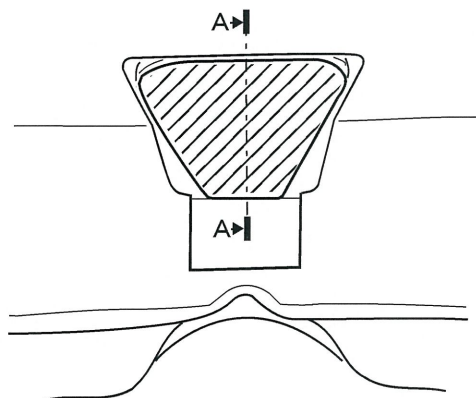
- 《注意》・車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①無限リア アンダースポイラー未装着車はリア アンダースポイラー同梱の取説に従いリア バンパーに取付けを行う。
- ②車両からリア バンパー A S S Y を取外す。(サービスマニュアル参照)
- ③リア バンパー裏側より下図斜線部をカットする。

※リア バンパー切欠き部を中心とする

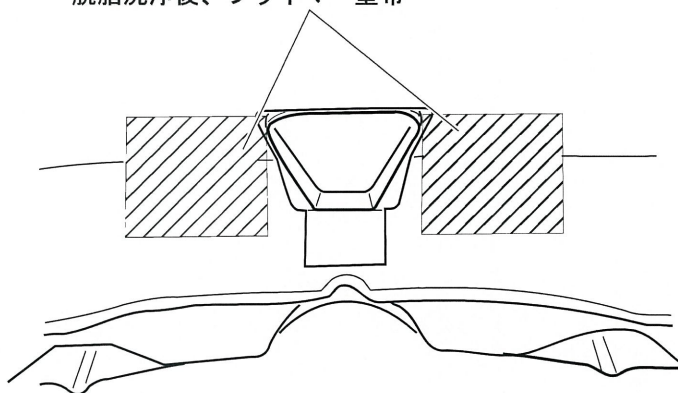


- ④リア バンパ裏側より無限リア アンダースポイラーの下図斜線部をカットする。

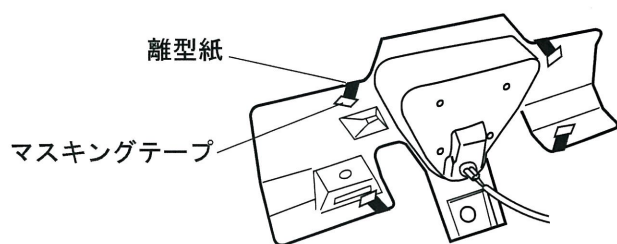


- ⑤リア バンパーの下図斜線部を脱脂洗浄後、プライマーを塗布する。

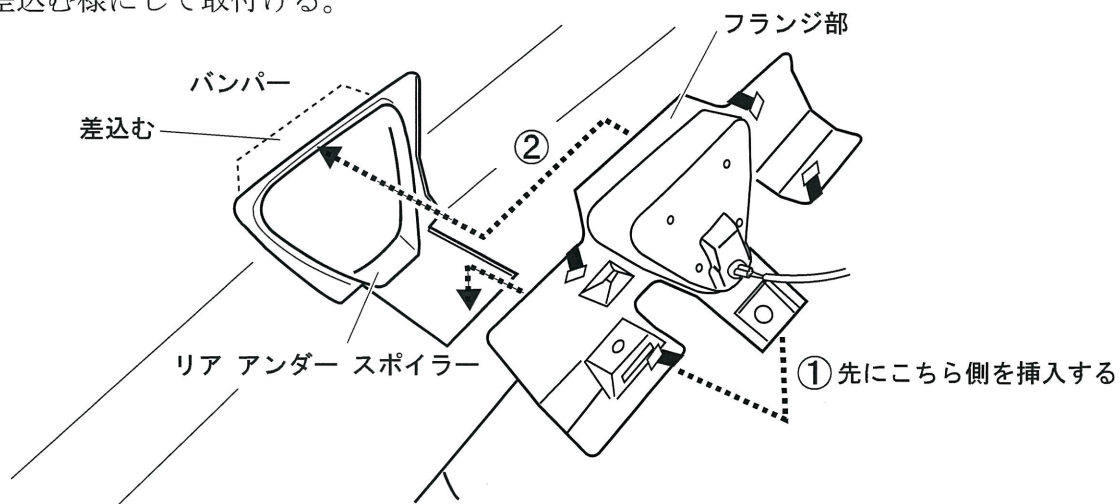
脱脂洗浄後、プライマー塗布



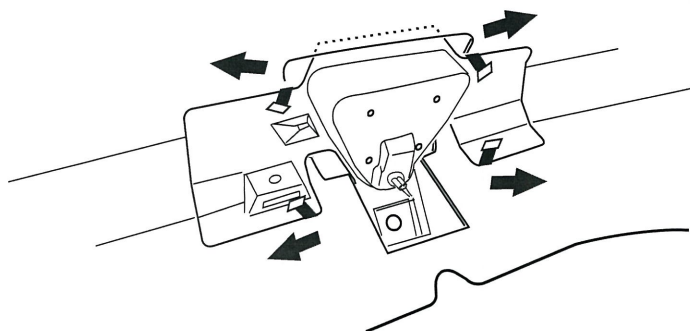
- ⑥リアフォグライトASSYの両面テープの離型紙を表に折り返してマスキングテープで固定する。(4箇所)



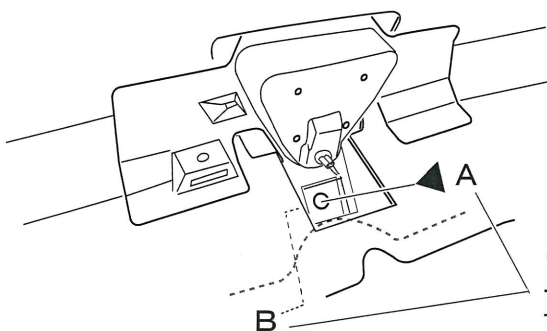
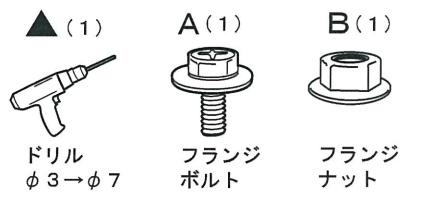
- ⑦リアフォグライトASSYのフランジ部をバンパーとリア アンダー スポイラーの間に差込む様にして取付ける。



- ⑧リアフォグライトASSYの離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。

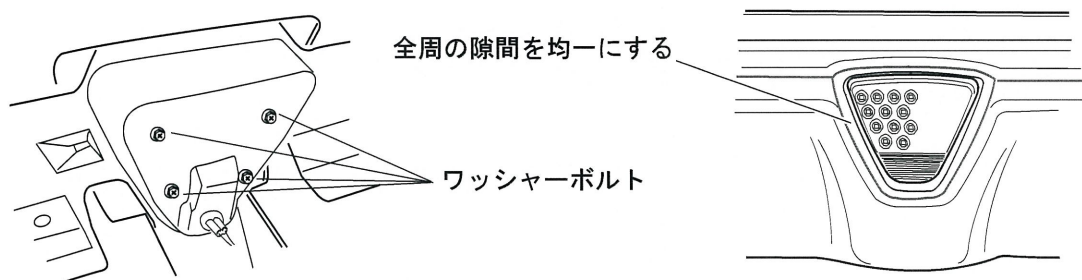


- ⑨リアフォグライトASSY下部の取付け穴を基準にリアアンダースポイラーにφ7の穴をあけ、フランジボルト及びフランジナットでリアフォグライトASSYをリアアンダースポイラーに固定する。

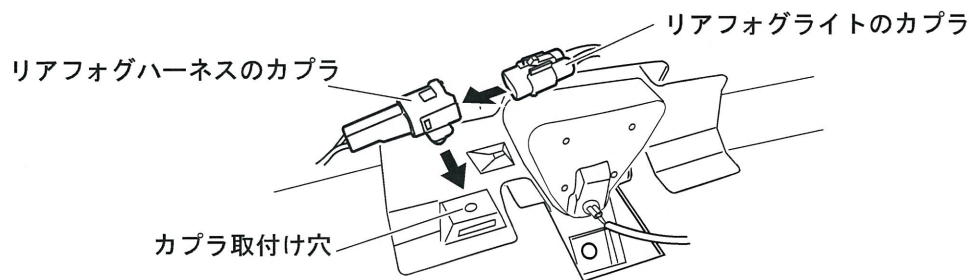


フランジ ボルト、  
ナット 締付けトルク  
7.2N・m (0.8kgf・m)

- ⑩リアフォグライト灯体とリアアンダースポイラーの開口部との隙間が均一になるようにワッシャーボルト4箇所を緩めて調整する。



- ⑪リア バンパー, リアアンダースポイラーASSYを車両に取り付ける際、リアフォグライトのカプラとリアフォグハーネスのカプラを接続し、リアフォグライトASSYのカプラ取付け穴に固定する。



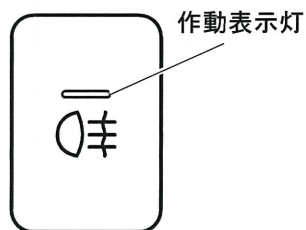
- ⑫ハーネス類及び各ボルト類の取り付けが完全なことを確認し、取外した車両部品を取外しの逆の手順で元に戻す。
- ⑬各部の取り付けが完全か確認し、12ページの点灯操作方法を参照して点灯確認する。

## VI. 点灯操作方法

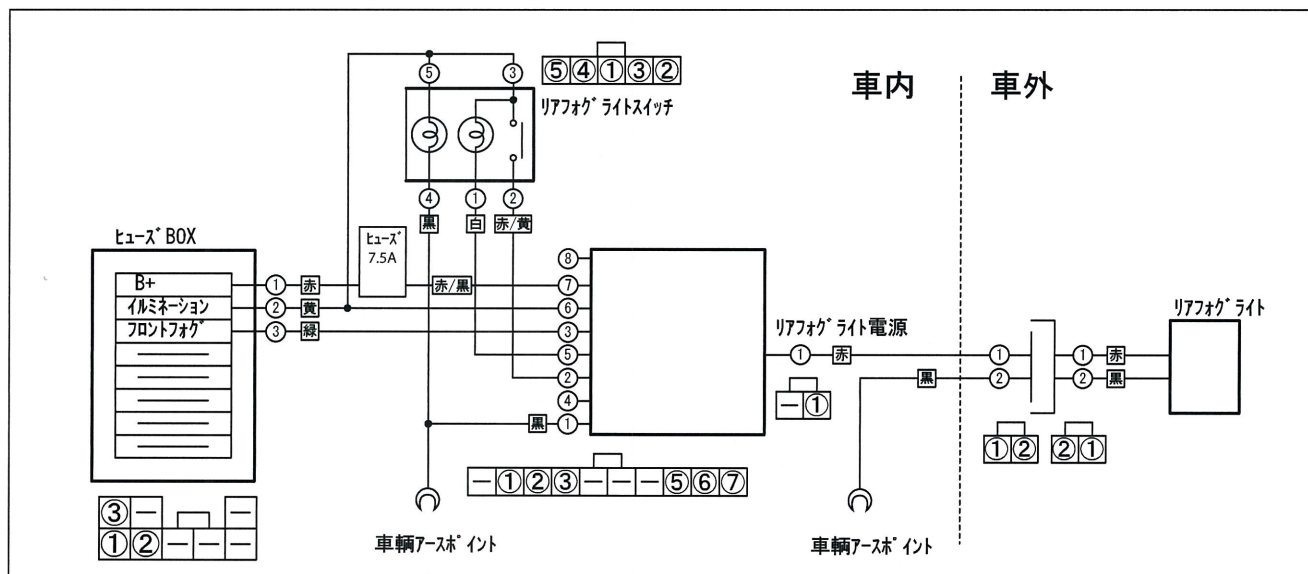
本製品は、フロントフォグライトが点灯している時のみリアフォグライトの点灯操作が可能です。

(リアフォグライト点灯時はリアフォグスイッチの作動表示灯が点灯します。)

※リアフォグライト点灯時にフロントフォグライトを消灯するとリアフォグライトも消灯します。再度点灯させる場合は点灯操作を行って下さい。



## VII. 回路図



## VIII. ヒューズ位置

